

7/6 但馬牛の飼育 世界農業遺産に県内初

香美町と新温泉町で続く「人と共生する美地方地域の伝統的但馬牛飼育システム」が国際連合食糧農業機関（FAO）より「世界農業遺産」に認定された。世界的に重要な伝統的農林水産業を営む地域を認定するもので、兵庫県内では初めて。国内では熊本県阿蘇地域など15地域となった。

7/7 上半期 県内の企業倒産 大幅に増加

帝国データバンク神戸支店によると、2023年上半期（1～6月）の兵庫県内の企業倒産は、件数が236件（前年同期比73.5%増）、負債総額が878億4900万円（同492.7%増）と大幅に増加した。倒産要因別では不況型倒産が212件と全体の89.8%を占めた。

7/20 上半期 神戸港輸出入総額 過去最高

神戸税関が発表した2023年上半期（1～6月）の神戸港貿易概況（速報）は、輸出入総額が前年同期比6.9%増の5兆

8/4 兵庫県 県立大学の授業料無償化へ

9655億円と、比較可能な1979年以降で上半期として過去最高額を記録した。半期ベースでは5期連続プラスとなった。

兵庫県は県立大学（神戸市）と県立芸術文化観光専門職大学（豊岡市）の2校について、県内在住者を対象に2024年度から入学金と授業料を段階的に無償化すると発表した。大学院も対象で所得制限は設けない。

8/7 兵庫県内の最低賃金時給1001円へ

厚生労働省兵庫労働局の諮問機関である兵庫地方最低賃金審議会は、今年度の最低賃金（時給）を1001円と41円引き上げるよう答申した。引き上げ額は昨年の32円を上回り過去最大となった。

8/21 兵庫県 22年度 県税収入が過去最高

兵庫県が発表した2022年度の決算は、一般会計の実質単年度収支が44億円の赤字だった。県税収入が2年連続で過去最高額を更新したこと、新型コロナウイルス関連の経費が減少したことなどが寄与した。

8/30 兵庫県 空飛ぶクルマ 尼崎発着を想定

兵庫県は2025年大阪・関西万博開催時の商用運航を目指す「空飛ぶクルマ」について、万博会場（夢洲）と尼崎市南部の「フェニックス事業用地」を結ぶルートが候補に選ばれたと発表した。ルートは直線距離で約3キロ、定員5名の英国製の機体で運航する予定。

9/7 国際フロンティア産業メッセ 神戸で開催

9月7、8日の2日間、神戸国際展示場で西日本最大級の産業総合展示会「国際フロンティア産業メッセ2023」が開催された。「未来を創るイノベーション」を特別テーマに、空飛ぶクルマVR体験、ドローンや四足歩行ロボットなどの実演展示のほか、未来社会に向けた革新的な技術や大阪・関西万博に関する講演も実施された。

9/13 景況判断 7四半期連続「下降」超

神戸財務事務所が県内法人企業景況予調査によると、7～9月期の全産業の景況判断指数（BSI）は、前期比0.7ポイント改善したものの、▲1.8と7四半期連続で「下降」超となった。10～12月期は、全産業で「上昇」超に転じる見通し。

9/15 100歳以上の高齢者 兵庫県全国6位

厚生労働省によると、全国の100歳以上の高齢者は前年比1613人増の9万2139人となり、53年連続で過去最多を更新した。都道府県別では、東京都が最多で7449人、兵庫県は6位の3853人だった。

9/19 兵庫県 地価 住宅地15年ぶりに上昇

兵庫県が発表した7月1日時点の基準地価によると、県内住宅地の平均は前年比プラス0.6%と2008年以来15年ぶりに上昇した。商業地は2年連続、工業地は3年連続の上昇となった。